

## 日本学術会議第 25 期新規会員任命問題に関する声明

2020 年 11 月 7 日

日本学術会議第 25 期新規会員の任命問題については、日本学術会議から推薦された新規会員候補者の一部が除外されるという異例の事態となっている。これに対して、日本学術会議第 181 回総会は、令和 2 年 10 月 2 日付「第 25 期新規会員任命に関する要望書」において、任命されなかった理由の説明を求めるとともに、任命されなかった候補者の速やかな任命を要望した。また人文科学、社会科学、自然科学など多くの学問分野に渉るさまざまな学会や有志も抗議声明を公表している。

下記の日本国際経済法学会理事長および常務理事は、今回の事態が学問の自由の危機につながりかねないものであることを憂慮する。政府においては、6 名が任命されなかった経緯と理由を明らかにするとともに、速やかに 6 名を任命するよう要望する。

日本国際経済法学会理事長	須網 隆夫（早稲田大学教授）
日本国際経済法学会常務理事	荒木 一郎（横浜国立大学教授）
日本国際経済法学会常務理事	川島 富士雄（神戸大学教授）
日本国際経済法学会常務理事	川瀬 剛志（上智大学教授）
日本国際経済法学会常務理事	高杉 直（同志社大学教授）
日本国際経済法学会常務理事	土田 和博（早稲田大学教授）
日本国際経済法学会常務理事	東條 吉純（立教大学教授）